(第1面)

## 特別管理産業廃棄物処理計画書

2025年 6月 27日

神戸市長 殿

提出者

住 所 兵庫県明石市川崎町1番1号 氏 名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 川崎重工業株式会社

環境・エネルギー管理部長 小西 達也

電話番号 078-921-1846

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条の 2 第 10 項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	69J0601048 川崎重工業株式会社 西神工場								
事	業場の所在地	兵庫県神戸市西区高塚台2丁目8番1号								
計	画 期 間	2025年4月1日から2026年3月31日								
当記	亥事業場において現に行っ	っている事業に関する事項								
	①事業の種類	3142 航空機用原動機製造業								
	②事業の規模	製品出荷額 3,813,945万円 (2023年実績)								
	③従 業 員 数	420人								
	④特別管理産業廃棄物 の一連の処理の工程	別紙1のとおり								

(日本工業規格 A列4番)

特別	川管理産業廃棄物の処理に	係る管理体制に関する事項										
	(管理体制図)											
	別紙1のとおり											
特別	   管理産業廃棄物の排出の	抑制に関する事項										
		【前年度(    年度)実績】										
		特別管理産業廃棄物の種類別紙2のとおり										
		排出量が終るのとおり										
	①現状	(これまでに実施した取組)										
		ゼロエミッションへの積極的な取り組みを行っている。										
		【目標】										
		特別管理産業廃棄物の種類										
		排 出 量										
	②計画	(今後実施する予定の取組) ゼロエミッションを継続し、現状維持とする。										
特別	川管理産業廃棄物の分別に	I 関する事項										
		(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)										
	①現状	発生する廃棄物には各々廃棄場所を指定し、他の廃棄物と混合しないよう保管している。										
		(人な八川よッマウの駐川然田女楽成女社の体にフィッハロローロー)										
		(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関す る取組)										
	②計画	現状の分別を維持し、更なる再生利用に繋げる。										

自ら行	<b>「う特別管理産業廃棄</b>	物の再生利用に関する	事項								
		【前年度(	年度)実績】								
	①現状	特別管理産業廃棄物の種類									
		自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	別紙2のとおり								
		(これまでに実施した取組)									
		【目標】									
		特別管理産業廃棄物の種類									
	2)計画	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	別紙2のとおり								
	- PH 1 면	(今後実施する予定の									
自ら作	 「う特別管理産業廃棄	物の中間処理に関する	事項								
		【前年度(	年度)実績】								
		特別管理産業廃棄物の種類									
	①現状	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	別紙2のとおり								
		自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量									
		(これまでに実施した取組)									
		【目標】									
		特別管理産業廃棄物の種類									
	②計画	自ら熱回収を行う	別紙2のとおり								
		特別管理産業廃棄物の量自ら中間処理により減量する	が扱くなってあり								
2		特別管理産業廃棄物の量									
		(今後実施する予定の取組)									

	【前年度(	年度)実績】							
	特別管理産業廃棄物の種類								
①現状	自ら埋立処分 を行った 特別管理産業廃棄物の量	別紙2のとおり							
		(これまでに実施した取組)							
	【目標】								
	特別管理産業廃棄物の種類								
②計画	自ら埋立処分を行う	別紙2のとおり							
		特別管理産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組)							
川管理産業廃棄物	の処理の委託に関する事項								
	【前年度(	年度)実績 <b>】</b> 							
	特別管理産業廃棄物の種類								
	全処理委託量								
	優良認定処理業者への								
	処理委託量								
		-							
	再生利用業者への 処理 委託 量	別紙2のとおり							
<ul><li>①現状</li></ul>	再生利用業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者への	別紙2のとおり							
①現状	再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への	別紙2のとおり							
①現状	再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者以外の	別紙2のとおり							

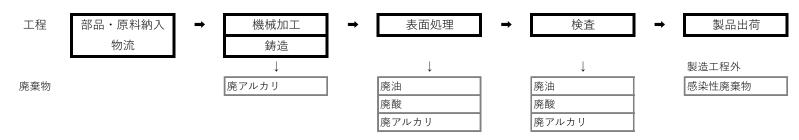
		【目標】								
		特別管理産業廃棄物の種類								
		全処理委託量								
		優良認定処理業者への 処理委託量								
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙2のとおり							
	②計画	認定熱回収業者への 処理委託量								
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量								
		(今後実施する予定の 引き続き定期的に現場								
		【前年度( 2024 年	E度)実績 <b>】</b>							
<b>電</b> -	7.桂邦加珊织燃の床田	特別管理産業房 排 出 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物	量	349 t						
電子情報処理組織の使用に関する事項		(今後実施する予定の 既に加入し使用してい								
<b>※</b>	事務処理欄									

## 備考

- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令(以下「令」という。)第6条の14第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 「電子情報処理組織の使用に関する事項」の欄には、前年度の特別管理産業廃棄物の全発生量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物(令第2条の4第5号イからハまでに掲げるものをいう。)を除く。) を記入すること。その量が50トン以上の者にあっては、今後の電子情報処理組織の使用に関する 取組等(情報処理センターへの登録が困難な場合として廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行 規則第8条の31の4に該当するときは、その旨及び理由を含む。) について記入すること。
- 8 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 9 ※欄は記入しないこと。

当該事業場において現に行っている事業に関する事項 ④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程

#### 【発生工程】

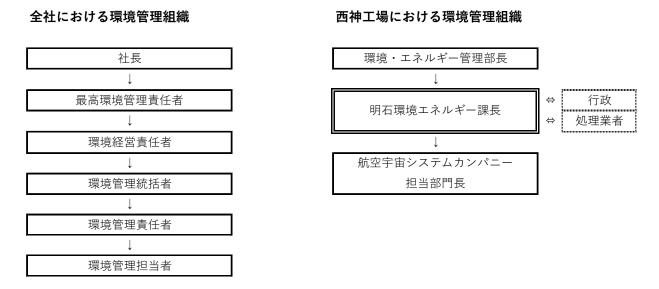


## 【処理フロー】



特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制図に関する事項

## 【管理体制図】



# 別紙2 特別管理産業廃棄物処理計画書

現状:前年度(2024年度)実績量計画:今年度(2025年度)計画量

単位:トン/年

計画: 写年度(2025年度	排出抑制に	関する事項	自ら行 <b>う</b> 再 する	生利用に関 事項	自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋ま	立処分等に る事項	単位: Fン/ 年 処理委託に関する事項									
	排片	七量	特別管理派	利用を行う 産業廃棄物 )量	自ら熱回 特別管理派 の	]収を行う 産業廃棄物  量	自ら中間処 量する特別 棄物	理により減 管理産業廃 の量	自ら埋立処領 管理産業原	分を行う特別 廃棄物の量	全処理	委託量	(	処理業者へ の 委託量	再生利用 処理3	業者への 委託量	認定熱回場処理委	双業者への §託量	認定熱回収 の熱回収を の処理	収業者以外 行う業者へ 委託量
特別管理産業廃棄物の種類	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
7000引火性廃油	0. 1	0. 1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0. 0	0. 1	0. 1	0.1	0. 1	0. 01	0.0	0	0. 0	0. 1	0. 1
7100強酸	184	182. 2	0	0.0	0	0. 0	0	0.0	0	0. 0	184	182. 2	184	182. 2	29. 0	28. 7	115	113. 9	0	0. 0
7200強アルカリ	116	114. 8	0	0.0	0	0. 0	0	0.0	0	0. 0	116	114. 8	116	114. 8	19	18. 8	69	68. 3	0	0. 0
7428廃アルカリ(有害)	48	47. 5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0. 0	48	47. 5	48	47. 5	19	18. 8	0. 9	0. 9	0	0.0
																				<b></b>
合計	349. 1	344. 6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0. 0	348. 1	344. 6	348. 1	344. 6	67. 0	66. 3	185	183. 1	0. 1	0. 1